

大地の風

加美町農業委員会
加美町字長檀75番地2
☎0229-67-5411

第37号

令和8年3月発行



関連記事 P2 に掲載

～柳沢行政区出前農家相談の様子～

P2

・ 出前農家相談

P3

・ 優良農家賞表彰
・ 宮城県農業委員会
大会表彰
・ 加美町功績表彰

P4・P5

・ 令和8年度農作業標準賃金表

P6

・ 町議会議員との意見交換会
・ 大崎地域農業委員会連合会
研修

P7

・ さつまいも収穫作業
・ 女性農業委員活動報告

P8

・ 農活雑感
・ 編集後記

出前農家相談を行いました

令和7年3月に策定された地域農業経営基盤強化促進計画（地域計画）は、今後、計画見直しのために地域の皆様のご意見を伺い、より良く完成度を高めること（ブラッシュアップ）が必要です。

これからの地域農業に関するみなさんの意向を把握するため、昨年度まで加美町小野田支所で行っていた農家相談を今年度から地域へ出向き「出前農家相談」として実施しています。

1) 農業者との意見交換会並びに出前農家相談の実施

日時	開催地区	会場	内容
11月22日（土） 18:30~20:00	柳沢行政区	柳沢集会所	意見交換会 農家相談
11月29日（土） 16:00~19:00	広原地区（13行政区）	広原地区公民館	農家相談
12月13日（土） 16:00~20:00	原町行政区	原町集会所	意見交換会 農家相談

2) 意見交換会、農家相談で出された意見の内容

米価高騰により、賃貸借（物納）を減らされて困った

自作はできるけど規模拡大は難しい

除草作業が行き届いていない
ほ場の隣は害虫被害が発生している

受け手を探してほしい

中山間地域では鳥獣被害により耕作できない農地がある

今後、自作できなくなった後を考えると不安



加美町には6,190haの耕作面積があります。加美町の将来の農業を明確にするためには、令和5年度に実施された農業者アンケートの結果を踏まえ、地域ごとに目標を設定しておく必要があるのではないかと思います。

今後、担い手が減少することにより、耕作者を探せず、遊休農地が増加する恐れがあります。また耕作条件が不利な農地においては、後継者が相続を放棄してしまうという話を耳にします。

加美町は中山間地のため、農地の地域較差があるのが現状です。次世代が安心して農業を継承できるよう、ほ場の大型化・集約化・スマート農業導入に積極的に取り組んでいく必要があると思います。

今後も各地域の意向を丁寧に把握するため、出前農家相談を継続して参ります。

各地域での意見交換、相談等のご希望がありましたらお近くの農業委員にご相談ください。

農業委員 畠山 智史



～長年のご功績を讃えて～

加美町農業委員会優良農家賞表彰

農業委員会では令和8年1月26日、農業振興に大きく貢献された本田 浩 さんを表彰しました。

本田 浩 さん (67 歳)
行政区：雑式の目



本田さんは水稲 28ha、露地野菜（長ねぎ）1.5ha の複合経営を長年営農されています。

他に、水稲作業受託 8ha、JA 加美よつばより飼料用米とクラブ生協米の乾燥調製を約 50ha 受託するなど、多くの作業を効率的に行っており、他の模範となっております。

また、JA 加美よつば稲作部会中新田支部長や集落では雑式目ふるさと保全会の会長を担い、地域にも多大に貢献されています。

更に、令和5年4月～令和7年3月までに2年間は加美町農業委員会農地利用最適化推進委員となり、農地所有者と耕作者をつなぐ最適化活動に尽力されました。

【本田さんより一言】

この度は優良農家賞をいただき誠にありがとうございます。

私は 42 歳の時に仕事を辞め、専業農家となりました。現在は 2 人を年間雇用し、水稲、ねぎの作付を中心に更に農作業の一部受託を行っています。

加美町の農業を守る為にも地域の皆様と協力し、農業後継者を 1 人でも多く増やす事ができたなと思います。儲かる農業、楽しく働ける農業を目指していきたいと思います。

宮城県農業委員会大会表彰

第 10 回宮城県農業委員会大会が令和7年11月14日に名取市文化会館にて開催されました。

宮城県農業会議会長表彰
農業委員会 会長 板垣 文一 さん



【板垣会長より一言】

この度は宮城県農業会議より永年勤続表彰を頂き、心より感謝申し上げます。顧みれば、地域の農業を守り、活かすために多くの方々にご指導を頂きながら活動してきた日々は、私にとってかけがえのない時間でした。支えていただいた農業委員会の皆様、そして関係機関の方々に厚くお礼申し上げます。今後も加美町農業の持続的な発展と次の世代への継承に微力ながら尽力して参りたいと思います。

加美町功績表彰

令和7年度加美町表彰式が令和8年1月8日に中新田バツハホールにて開催されました。

加美町功績表彰
農業委員 小山 京子 さん



【小山委員より一言】

当時子供の入学式帰り、新幹線の車内で議員さんから携帯に連絡があり、議会推薦で農業委員になった事を初めて知りました。

以来 13 年目、国では女性委員を増やして 30% 以上にという現在ですが、男女共に成り手が少ない現状です。

元気の農業、農村社会の持続的な発展を希望します。

ありがとうございました。

令和8年度 加美町農作業標準賃金表

農作業標準賃金額を次のとおり設定しましたので、農作業賃金額を協議・決定する際の目安としてご利用ください。必ず標準額と同額である必要はありません。

※農作業標準賃金表は農業委員会事務局のホームページにも掲載しています。



1. 作業賃金

作業名	単位	標準額(円)	摘要
一般作業	1時間	1,050	
オペレーター	1時間	1,400	

2. 機械作業料金

作業名	単位	標準額(円)		摘要
		消費税抜き額	消費税込み額	
運搬作業	1日	15,000	16,500	
水田耕起	10a	50a未満	5,455	耕深13cm程度 畑耕起の場合は、両者で協議のうえ決めてください
		50a以上	5,182	
	10a	50a未満	4,546	
		50a以上	4,273	
プラウ耕起	10a	6,364	7,000	
ディスクロータリー耕起	10a	5,455	6,000	耕深15cm程度
水田代掻	10a	6,364	7,000	仕上がりまで2回とする
堆肥散布	10a	3,364	3,700	積込運搬散布
肥料散布	10a	1,091	1,200	改良剤、肥料代含まず
田植	10a	50a未満	6,091	苗運搬 700円(税込み)増 側条施肥機 700円(税込み)増 薬剤箱処理・初期除草剤の散布費用は、各250円(税込み)増
		50a以上	5,728	
	10a	50a未満	5,910	
		50a以上	5,546	
直播	湛水	10a	5,455	代掻き済圃場、種籾・コーティング別
	乾田	10a	5,455	整地済み圃場とし、種籾含まず
苗代	1箱	819	900	薬剤は除く
	1箱	910	1,000	

作業名		単位	標準額(円)		摘要	
			消費税抜き額	消費税込み額		
薬剤散布	背負い動力散布	10a	910	1,000	薬剤は除く	
	ブームスプレーヤ	10a	1,364	1,500		
	ドローン・ラジハリ	10a	1,091	1,200		
畦畔管理	畦畔塗り	1m	30	33	片法面	
	草刈	1m	20	22	機械・燃料費込、法面状態で割増	
溝切作業		1m	12	13	機械・燃料費込	
稲刈り コンバイン	カッター	10a	50a未満	16,364	18,000	生籾運搬 1,100円増 倒伏田の割増については状況に応じ 両者で協議のうえ決めてください
			50a以上	15,455	17,000	
乾	燥	60kg	910	1,000	もち米10%増。くず米含む。乾燥歩合により異なる。水分25%以上は20%増。	
籾摺	調製	60kg	637	700	くず米含む	
色彩	選別	60kg	910	1,000	選別のみ	
牧草 稲わら	刈取	10a	3,091	3,400	一貫作業 12,000円/10a	
	反転	10a	3,637	4,000		
	集束	10a	1,637	1,800		
	梱包	10a	3,091	3,400		
	ラッピング	1個	500	550	直径1m、フィルム代別	

※令和7年10月4日から適用の宮城県の最低賃金は、1時間あたり1,038円です。

※ほ場の条件、作業内容により通常と異なる場合は、受委託者両者で協議のうえ決めてください。

【令和8年度 参考賃借料情報について】

〈お知らせ〉 令和8年度参考賃借料情報は提示しません

農業委員会では、毎年、参考賃借料情報を掲載しておりますが、数年前からの米価低迷に加え原油価格や肥料・資材等の高騰から一変、ここ2年間の急激な米価高騰から令和8年の参考賃借料情報の設定が困難な状況となっております。

つきましては、今後の米の消費状況や米の価格、さらには原油、肥料・資材等の価格が落ち着きましたら、再度ご提示させていただきたいと思っておりますので、しばらくの間は地権者と耕作者の話し合いにより賃借料を決めていただきますよう、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

活動報告②

食農教育推進事業 JA 加美よつば共催 さつまいもを収穫しました

「わぁー大きいさつまいもだ！」子どもたちの声がこだまします。春に苗を植えた時は、「大きくなあれ」と声をかけていた日が昨日のこのように思えます。園長先生の計らいで立体描写「さつまいもマジック」で、園児たちにそのからくりを紹介しました。

その後、早速つるを引っ張ってさつまいもを掘りました。子どもたちのキラキラと輝く目に私たちも思わず感動しました。食農とは、まさにこの場面に尽きると感じました。土の中から次々と赤い肌のさつまいもが顔を出す。「論より証拠」大きいさつまいも、小さいさつまいもを固い土の中から自分の手で掘りおこすその感触は、生涯忘れることのない思い出となるでしょう。

この体験から1人でも多くの子どもの、明日の農業者になることを願います。後日、子どもたちは、その大地の恵みをお腹いっぱいほおばり、感謝の笑顔を見せてくれました。

農業委員 猪股 弘



大きいさつまいも
とれたよ～！



立体描写
さつまいもマジック！



10月30日 宮崎地区



11月5日 中新田地区

活動報告④

12月9日開催

東北・北海道ブロック女性委員・ 農地利用最適化推進委員研修会



札幌サンプラザで開催された東北・北海道ブロック女性委員・農地利用最適化推進委員研修会では、北海道・東北地方から290名が集まりました。「共に担う農業の未来・協働の時代を築く」と題して、グループワークを行い、とても充実した研修でした。

農業委員 澁谷 涼子

活動報告③

11月9日開催

アグリレディースカフェ2025 in秋まつり



女性委員5名が初めて加美町秋まつりでアグリレディースカフェを実施しました。地域の方々へ農業者年金、家族経営協定、全国農業新聞について周知しました。当日はチューリップの球根を入れた周知セットを50個用意し、コーヒーとお菓子でほっと一息つきながら、心配事など直接お話を聞くことが出来ました。女性農業委員の活動について理解を深めて頂ける貴重な時間になりました。

農業委員 中村 貴美子

町議会議員との意見交換会を行いました



加美町議会議長、総務産業常任委員会委員、農林課を交え、地域計画をはじめとする地域農業についての情報交換会を行いました。地域計画については、将来像を描く計画とい

うより現況を示す内容に留まっている点や、農地集積に伴うほ場整備における課題・問題点が挙げられました。担い手不足が深刻化する中、補助金制度は種類が多く分かりにくいことや募集期間が短いことなど、農家側にとって使いづらい現状があります。農家の主体性が求められる一方、行政からの情報提供や周知の強化も必要と感じました。

また、農業委員会が地域に出向き集会所等で行う農家相談は好評であり、今後も継続していくべきだと思います。

今回農業委員として、地域の担い手として、町議会と課題を共有し、行政的視点を伺えた有意義な機会となりました。

農業委員 三浦 良人

大崎地域農業委員会連合会研修 ～小野寺五典先生による農業政策の現状について～



衆議院議員小野寺五典先生を講師に迎え、大崎地区農業委員会連合会研修会が行われました。

小野寺先生より現在の水田作付け状況については、前年度より11万ha増加し、戦略作物等は減少している。主食用米については令和8年度から9年度における需要見通しが民間在庫200万トン増となり令和8年度の米価が下がると見込まれるため、需要にあった生産計画を立てて欲しい。また、畜産においても現在牛等の値段が上がっているが、物価高騰により飼育に伴う費用が高く後継者減少に歯止めがかからない状態となっている。今後もいろいろな形で支援していきたい。今後はコスト面、新技術を導入した農業を確立して欲しいとのお話をいただきました。

農地利用最適化推進委員 高橋 勤

農地の権利移動・設定・転用等の状況 令和7年9月～令和8年1月まで

項目	事由	件数
農地として利用するための移動農地法第3条許可	売買	73
	贈与	7
	交換	0
	小計	80
賃貸借の解約(農地法第18条通知)	賃貸借権の設定	10
	使用貸借権の設定	4
	合計	14
農地として利用するための農用地利用集積計画	賃貸借の解約(農地法第18条通知)	19
	利用権の設定(賃貸借)	147
	利用権の設定(使用貸借)	5
	所有権移転(売買)	0
農地の転用農地法第4・5条許可	合計	152
	自己転用	16
	権利移転を伴う転用	3
	合計	19

3月の農業委員会スケジュール

【定例総会】

3月25日(水)

時間 午後1時30分

場所 加美町役場小野田支所

※毎月10日は案件締切日です。

【相談】

農業委員会では農地に関するお悩みや、ご相談を随時受け付けております。

【お願い】

また、遊休農地の適切な管理をお願いいたします。



農業が魅力ある職業に

農業委員 青砥 美恵子

昨年の水稲は春先から好天に恵まれ、記録的な猛暑と水不足が心配されましたが、大豊作の所もありました。米の価格でようやく利益が出たと、一息つけた方も多かったのでは……。ここ数年、米の値段が下がる度、歯を食いしばって、貯金や年金で赤字を穴埋めしてきました。規模拡大のため、大型機械の導入に膨らむ支出。これでは収入が追いつきません。

その反面、農作物を育てる事には多くの幸せが伴います。食べた人に美味しいと言ってもらえること、地域や仲間とつながり、健康的な生活が送れることなど。

夫からぼつりと「息子と米を作り生活出来たら。それが夢だった。」と心の声を聞きました。

家計を預かる私もやりくりし、贅沢は出来ませんが、温泉、小旅行など家族との時間も大切にしながら次のシーズンへの英気を養うようになっています。

何事も自分自身の休息(充電)の時間が必要です。農業者だからこそ楽しめる今を大事にしたいと思います。

農業者年金に加入しませんか

農業者年金の加入資格は3つだけ

- 年間60日以上農業に従事
- 65歳未満
- 国民年金第1号被保険者

メリット① 少子高齢時代に強い

自分が積み立てた保険料とその運用益によって将来受け取る年金額が決まる「積立方式・確定拠出型」のため、財政的に安定した制度です。

メリット② 税制上の優遇措置

支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象。所得税等の節税につながります。また、運用益も非課税で、受け取る年金も公的年金等控除の対象です。

メリット③ 保険料額が自由に決められる

通常加入の場合、月額2万円から6万7千円の範囲内で千円単位で決めることができます。また、保険料は毎月変更が可能です。

全国農業新聞

農業者の立場に立って編集・発行している農家のための情報誌です。

農業政策を分かりやすく解説。地方版では地域の元気で明るい話題や地域のイベント情報なども紹介しています。

○発行日 毎週金曜日

○購読料 紙版 月額700円(税込)
電子版 月額500円(税込)

○発行所 全国農業会議所

◎購読のお申込みは農業委員会までご連絡ください。

～購読料改定のお知らせ～

全国農業新聞の購読料が、令和8年4月から次のとおり改定されます。

- ・紙版 月額900円(現700円)
- ・電子版 月額700円(現500円)

編集 農政調査会

委員長	畠山智史
委員長代理	中村貴美子
委員	三浦良人
委員	菅野守
委員	小山京子
委員	山本成
委員	高橋秀生
委員	青砥美恵子

編集後記

春の訪れが感じられる季節となり農家の皆様には春作業の準備を始める忙しい時期になってきました。

昨年は米代金が大幅に上昇し、米価収入は増加しました。備蓄米が放出されましたが、消費者米価は下がりがませんでした。消費者の米離れが起きない水準に安定することを願っています。

大地の風は農業委員、農地利用最適化推進委員の活動を紹介しながら、農業経営に役立つ情報を発信してきました。今後も多くの皆様に読んでもらえる紙面作りに努力して参ります。

農業委員 山本 成